



SEV

[セブ]

キーワードから
時代を読む

目的達成の
方法論

チャート式
購買ガイド

クルマに人にそして空間に 全てを活性化する SEV技術の集大成

W30mm × D30mm × H15mm、重量31gとコンパクトな本体が4個セットになっている。装着範囲内に4個で囲むように同じ高さで両面テープで貼るだけでOK。囲まれた空間は立体的な電子シャワー空間に変化し「クルマ・空間・人」のストレスをブロックする。



SEVは、ただクルマに装着するだけで、クルマの性能が劇的に変化することで、多くのファンを持つ製品だ。「天然鉱石」と数十種類の「金属」を組み合わせた本体から電子を発生させるといのがその仕組み。この電子がSEV特有の電子的作用を発生させ、物質を活性化させる。「物質活性

単なる省燃費グッズと
一線を画するアイテム



車内に配置する場所としては、高い位置としてはAピラーとCピラー付け根部あたり。低い位置としては車内のフロア四隅あたりが基本。

SEV技術の集大成となる
S.G.Mコンセプトの
フラッグシップ



「クルマ・空間・人」3つに効くSEV・SGMのフラッグシップモデルである『SEVストレスブロック』は、クルマに装着すると乗れば乗るほど快適になるというアイテム。配置によってフィールの変化を楽しむことも可能だ。

SEV
ストレスブロック
価格:8万4000円



基本 セッティング例

基本配置は、路面からの高さが低いと「スポーツ」、高いと「クルージング」、そして囲む範囲が広いと「安定」、狭いと「快適」といったセッティングイメージだ。つまり、「低い×広い」、「低い×狭い」、「高い×狭い」、「高い×広い」の4つの組み合わせがある。



高い = クルージング

低い = スポーツ



狭い = 快適

広い = 安定

そのフラッグシップモデルが、乗れば乗るほど楽しく快適なクルマになるようにと開発された「SEVストレスブロック」。4個セットになったこの製品は、クルマの四隅に配置することで、囲まれた空間は瞬時に電子シャワー空間へ

「健康用技術」の3つを融合し新たに誕生したのが、SEVの新コンセプトである「SEV GENKI MOBILITY (S・G・M)」シリーズだ。

クルマ用SEVシリーズは20年以上の歴史を持ち、50種類以上の製品を取り揃えている。愛用者も50万人以上に達するというところから、その効果のほどがうかがい知れる。

SEVはクルマ用だけでなく、健康用、スポーツギア、住宅環境、工場設備等いろいろな分野の技術として実績を持っている。これら、各分野で培い蓄積してきたSEVの「自動車用技術」、「空間用技術」、「健康用技術」の3つを融合し

化テクノロジー」の応用だ。イメージ的には、電子の力で物質本来が持っている能力を引き出すものと考えられると分かりやすい。

物質は、いろいろな要因でエネルギーを生じており、本来持っている性能をフルに発揮できないでいる。そこで、SEV独自の特許技術によって

エネルギーを低減させることで、本来持つ性能を發揮できるようにする。

つまりSEVをクルマに装着すると、ロスが低減することでクルマ本来が持つ性能を引き出すことができるようになり、キビキビとした走りやパワー感やトルク感のアップ、燃費向上、乗り心地の良さなどを体

クルマのストレスを 解消して走りイキイキ

感できるようにするわけだ。SEVを単なる省燃費アイテムの一種と勘違いしている人もいるようだが、省燃費はその性能の一端であり、クルマのあらゆる性能を引き出すことが可能な画期的な物質活性化装置なのだ。

応用 セッティング例



応用配置として、前後対称ではなく、あえてバランスを変える考え方もある。搭載位置の広さや高さのバランスを変えることで、体感度合いもセッティングできるのだ。

エンジン系新商品もますます拡大中!

狭むように装着することで
機関部の外と中に効く



SEV
メカBOX
価格:3万2000円

パワートレイン系に効く「SEVメカBOX」は、クランクケースやトランスミッション、デフ、4WDトランスファー、オルタネーター、エアコンコンプレッサー等に貼るだけで効果があり、各部ごとに体感が違う。ハイブリット車のモーターにも効く。

エンジン性能を
トータルでまとめ上げる



SEV
**エンジン
チューナー**
価格:2万8000円

エンジン系SEVのニューアイテム、「SEVエンジンチューナー」は、新コンセプト「SEV Total Tune」によりエンジン内の個々の部品や機構の電子的なバランスをSEV独自の技術で整え、エンジン本来のパフォーマンスに導くことで、走りをより向上させるという製品だ。

と変化。クルマ空間・人の3つに作用し、ストレスを軽減して快適な走りが生み出される。

また、4個で囲む範囲や路面からの高さによって、走行フィーリングが大きく変化するとするのも特長。愛車にフィットする好みの配置を探してみるのも楽しい。

S・G・Mのフラッグシップにふさわしい効果を体感できる「SEVストレスブロック」は、進化し続けるSEVの突端を行く。運転する自分だけでなく、同乗者にも優しいなど、快適空間を演出する現代カーグッズの象徴とも言えるのだ。